

ツカサ工業 株式会社



代表取締役
加藤 文雄

愛知県
半田市中午町178番地

1969年(昭和44年)設立
0569-22-3111

<http://www.tsukasa-ind.co.jp>

独創的な粉体機器の総合 メーカー

食品粉体輸送設備では国内トップクラス。「粉を究めて、新たな価値を。」をスローガンに、独創的なアイデアと卓越した製造技能を持つ匠が「安心と安全」を生み出す。

全国の工場に息づく、独創的な数多くの特許とノウハウ

“粉体”は食品、化学、環境・エネルギー、電子、情報通信に至る、あらゆる産業に使われているが、食品分野での粉体輸送設備では国内トップクラス。先端技術として注目を浴びているナノテクノロジーの分野においては、さらに細かい粉体を扱うことで高機能な新素材の開発が行われている。こうした“粉体”の無限の可能性を引き出すため、同社が持つ“粉体技術”に関する独創的な数多くの特許とノウハウが、全国の多くの工場に活かされている。

安心と安全を支える粉体機器のトータルコーディネーター

粉砕、分級、混合、供給、排出、輸送、集塵、計量、開袋等の粉体機器の製造にとどまらず、粉体プラントのエンジニアリングまでを行う粉体機器のトータルコーディネーターである。また、「汚れない・汚さない・汚れても掃除が簡単」をモットーに、「洗浄しやすいデザイン」を心がけ、HACCPやGMPなどの製造、品質、安全管理基準に対応する製品の提供を行い、人々の「安心・安全」に一役買っている。

製造現場の社員のほぼ全員が資格を取得

人材面では、製造現場の社員のほぼ全員が国や県の検定資格、もしくは何らかの技術系資格を取得するなど、“粉体技術”とともに職人として妥協を許さない“製造技能”によって幅広い社会ニーズを先取りし製品の提供体制を整えている。



組み立て式配管部品「ダクトン」使用例



ふるい装置 ラインシフター